

市政を問う

一般質問



一般質問
(質問議員が執筆しています)

6月定例会では、6月16日、17日に9名の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と市長を始めとする市当局の答弁(要旨)は次のとおりです。

※質問、答弁の詳細は8月20日頃から半田図書館・亀崎図書館等に配置された会議録でご覧いただけます。また、9月上旬には、市のホームページでもご覧いただけます。

※議員ごとにYou Tubeへ直接アクセスできるQRコードを掲載しています。



会議録へ

※質問者の写真右上のマークは、質問の内容を表しています。[子]【子育て】、[教]【教育】、[福]【福祉】、[ま]【まちづくり】、[産]【産業】、[観]【観光】、[他]【その他】

議案の審議結果

特別委員会の構成

各委員会の
年間調査テーマ

子

田中高久
(創造みらい半田)



子育てしやすい環境
づくりに向けた乳幼
児の睡眠

問 睡眠が子どもや保護者
に与える影響について見
解を伺います。

答 乳幼児期は脳の発達
が著しい時期であり、睡眠は
健全な発育と健康にとって
重要な要素だと認識してい
ます。また、乳幼児の寝つき
の悪さなどは直接的に保護
者の睡眠や精神状態に影響
があるため、乳幼児の睡眠
について正しく理解しても
らうことや具体的な対応策
を伝えるなどの支援が不可
欠だと認識しています。

問 保健師等が睡眠に関
する相談を受けた場合の対
応について伺います。

答 乳幼児の睡眠の悩みの原
因は多岐にわたり、様々な
要素が関係しているため、



個々の相談内容に応じて、
助言や支援を行っています。

問 乳幼児の睡眠に特化し
た専門的知見を持つ講師
から保護者等が学ぶ機会
を拡充する考えはあるか
伺います。

答 現在は保育士や保健師
が講師となり、子育てに関
し様々な講座を行っています。
これらの講座には乳幼
児の睡眠に特化した内容を
組み込んでいませんが、保
護者から子どもの睡眠につ
いて相談があった場合は、保
育士や保健師が不安の解消
に努めています。今後は既
存の講座の中で乳幼児の睡
眠に関する知識や情報を分
かりやすく提供できるよう
内容の充実を図っていきま
す。また、専門家による講演
等については実施の妥当性
について考えていきます。

教

坂井美穂
(公明党)



子どもの権利保障を
基盤とした「生きる
教育」の推進

問 半田市は子どもの権利
保障や子どもの最善の利
益を学校教育の中でどの
ように位置づけています
か。

答 子どもの権利条約の基盤
であり、令和5年4月に策
定した第2次学校教育H A
NDAプランでは、「子ども
の権利条約」の趣旨を認識
し、児童生徒一人一人を大切
にした教育を進め、発達段
階に応じた指導により、基
本的な人権尊重の精神を育
む」としており、学校教育全
体を通じて取り組むべきもの
として位置付けています。

問 教職員研修の充実に
あたり、子どもの権利や
SRHR(自分のからだ
や性、そして生き方につい

て、自分自身で考え、選択
し、決定するための健康
と権利)の視点を持つ専門
家と連携していく考えは
ありますか。

答 教職員研修については、
市民協働課の研修が、子ど
もの権利やSRHRに関す
る専門家による講演会と
なっています。今後も子ど
もの権利保障やSRHRに関
する専門家との連携などに
努めていきます。

問 宮池小学校が実践して
いる包括的性教育を他校
でも実施したいという声
が上がった場合、講師の
派遣や研修機会の確保な
ど、教育委員会として必
要な支援を行っていく考
えはありますか。

答 学校から問い合わせや要
望がありましたら、教育委
員会として、でき得る限り
の協力をしていきます。

子どもの権利条約を学ぶことは、
生命の安全教育の土台にもなります。

